

公益財団法人富山県労働福祉基金 2017 年度事業報告
(2017 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日)

1. 経過報告

(1) 会務報告

①第 36 回理事会

期 日 2017 年 4 月 1 日
議 事 (1)決議事項
第 1 号議案 辞任に伴う評議員候補者 1 名選任の件
第 2 号議案 評議員会の開催の件

②第 23 回評議員会

期 日 2017 年 4 月 15 日
議 事 (1)決議事項
第 1 号議案 辞任に伴う評議員 1 名選任の件

③2016 年度会計監査会

期 日 2017 年 5 月 16 日
監査内容 2016 年度決算書並びに事業運営状況について
監 査 人 上田順子、東山 巖
2016 年度会計監査報告書

④第 37 回理事会

期 日 2017 年 6 月 7 日
議 事 (1)報告事項 2016 年度監査報告
(2)決議事項
第 1 号議案 2016 年度事業報告の内容報告の件
第 2 号議案 2016 年度計算書類承認の件
第 3 号議案 任期満了に伴う理事候補者 9 名選任の件
第 4 号議案 利付国庫債券償還における資金運用に関する件
第 5 号議案 第 7 回定時評議員会開催及び議案の件

⑤第 7 回定時評議員会

期 日 2017 年 6 月 28 日
議 事 (1)報告事項 2016 年度監査報告
2016 年度事業報告の内容報告
(2)決議事項
第 1 号議案 2016 年度計算書類承認の件
第 2 号議案 任期満了に伴う理事 9 名選任の件
第 3 号議案 利付国庫債券償還における資金運用に関する件

⑥第 38 回理事会

期 日 2017 年 6 月 28 日
議 事 (1)決議事項
第 1 号議案 理事長（代表理事）、副理事長（業務執行理事）1 名及び
専務理事（業務執行理事）の選定の件

⑦第 39 回理事会

期 日 2017 年 6 月 30 日

議 事 (1)決議事項

第 1 号議案 辞任に伴う評議員候補者 1 名選任の件

第 2 号議案 辞任に伴う監事候補者 1 名の選任の件

第 3 号議案 第 24 回評議員会の開催と議案の件

⑧第 24 回評議員会

期 日 2017 年 7 月 15 日

議 事 (1)決議事項

第 1 号議案 辞任に伴う評議員 1 名選任の件

第 2 号議案 辞任に伴う監事 1 名選任の件

⑨第 40 回理事会

期 日 2017 年 8 月 2 日

議 事 (1)決議事項

第 1 号議案 辞任に伴う理事候補者 1 名選任の件

第 2 号議案 第 25 回評議員会の開催と議案の件

⑩第 25 回評議員会

期 日 2017 年 8 月 15 日

議 事 (1)決議事項

第 1 号議案 辞任に伴う理事 1 名選任の件

⑪第 41 回理事会

期 日 2017 年 11 月 14 日

議 事 (1)報告事項 2017 年度上期事業報告及び決算報告

(2)決議事項

第 1 号議案 辞任に伴う理事候補者 2 名選任の件

第 2 号議案 辞任に伴う評議員候補者 1 名選任の件

第 3 号議案 第 26 回評議員会開催及び議案の件

⑫第 26 回評議員会

期 日 2017 年 11 月 27 日

議 事 (1)報告事項 2017 年度上期事業報告及び決算報告

(2)決議事項

第 1 号議案 辞任に伴う理事 2 名選任の件

第 2 号議案 辞任に伴う評議員 1 名選任の件

⑬第 42 回理事会

期 日 2017 年 11 月 27 日

議 事 (1)決議事項

第 1 号議案 理事長（代表理事）・副理事長（業務執行理事）1 名選定の件

⑭第 43 回理事会

期 日 2018 年 3 月 13 日

議 事 (1)報告事項 2017 年度事業経過報告

(2)決議事項

第 1 号議案 2017 年度補正予算（案）に関する件

- 第 2 号議案 富山県勤労者生活安定資金融資制度「離職者生活安定資金」の保証料助成の拡充期間延長に関する件
- 第 3 号議案 2018 年度資金調達及び設備投資の見込みに関する件
- 第 4 号議案 2018 年度資金運用に係る年次運用方針に関する件
- 第 5 号議案 2018 年度事業計画(案)並びに収支予算(案)に関する件
- 第 6 号議案 第 27 回評議員会の開催の件

⑮第 27 回評議員会

期 日 2018 年 3 月 29 日

- 議 事 (1)報告事項 2017 年度事業経過報告
(2)決議事項

- 第 1 号議案 2017 年度補正予算(案)に関する件
- 第 2 号議案 2018 年度資金調達及び設備投資の見込みに関する件
- 第 3 号議案 2018 年度事業計画(案)並びに収支予算(案)に関する件

(2)広報活動

ホームページにより事業内容を随時広告し、中小企業勤労者、未組織勤労者を含めた家族の方々の利用促進を図ってきました。また、富山県（「労働とやま」での掲載）、富山・高岡市勤労者福祉サービスセンター（各情報誌等への掲載）、福祉事業団体（労働金庫、全労済、春日温泉観光開発）、連合富山等の協力を得て、広く県内勤労者への広報を実施してきました。

(3)契約状況

保養施設利用補助券補助額変更に伴い、各施設と契約を締結しました。
プール施設利用補助契約及び美術館施設契約について更新契約を行いました。
また、スキーシーズン利用補助券発行に伴い、各施設と契約締結をしました。

2. 付加給付事業の概要

(1) 保養施設の利用補助事業

勤労者の福祉向上と就労支援事業として保養施設利用補助事業は、宿泊の際一人年 1 回@500 円の補助を行いました。今年度から補助額を@800 円から@500 円に引き下げました。

<保養施設利用内訳>

	今年度	前年度	対前年増減	備考
ゆ〜とりあ越中	1,655 名	1,904 名	▲249 名	
越中庄川	1,359 名	1,374 名	▲15 名	
グリーンビュー立山	63 名	76 名	▲13 名	
いこいの村磯波風	118 名	208 名	▲90 名	
呉羽ハイツ	514 名	376 名	138 名	
ホテル溪仙	10 名	14 名	▲4 名	
白樺ハイツ	17 名	60 名	▲43 名	
磯はなび	345 名	356 名	▲11 名	
とやま自遊館	32 名	58 名	▲26 名	
立山グリーンパーク吉峰	23 名	32 名	▲9 名	
金太郎温泉	174 名	200 名	▲26 名	
ひみのはな	148 名	124 名	24 名	
つるぎ恋月	132 名	35 名	97 名	
IOX-ヴァルト	0 名	10 名	▲10 名	
合 計	4,590 名	4,827 名	▲237 名	

< 保養施設利用状況報告 >

	今年度利用	前年度利用	対前年度増減
利用者合計	4,590 名	4,827 名	▲237 名
助成金額	2,369,700 円	3,861,600 円	▲1,491,900 円

*但し、2017年度は2017年3月利用分（@800円×249名分、199,200円助成）含む

(2) 夏季「太閤山ランドプール」、「魚津ミラージュランドプール」の利用補助事業

児童・青少年の健全育成や勤労者と家族の健康増進事業として、太閤山ランド内の「プール広場」と「魚津ミラージュランドプール」の利用料金の利用補助を行いました。今年は、土日の天候が悪く、利用券はすべて配布しましたが、利用は昨年より2カ所合計647名減少となりました。

< 「太閤山ランドプール」利用状況 >

利用期間	2017年7月23日～2017年8月31日				
補助内訳		助成額	利用者数	助成金額	前年度
	一般	500 円	1,636 名	818,000 円	1,928 名
	高校生	400 円	56 名	22,400 円	45 名
	小中学生	310 円	1,169 名	362,390 円	1,340 名
	幼児	100 円	119 名	11,900 円	164 名
			2,980 名	1,214,690 円	3,477 名
配布枚数	8,000 枚				
利用者数	2,980 名 (前年度 3,477 名) 増減▲ 497 名				
金額	1,214,690 円 (前年度 1,413,800 円) 増減▲199,110 円				

< 「魚津ミラージュランドプール」利用状況 >

利用期間	2017年7月22日～2017年8月31日				
補助内訳		助成額	利用者数	助成金額	前年度
	一般	350 円	580 名	203,000 円	655 名
	小中学生	230 円	317 名	72,910 円	378 名
	幼児	70 円	88 名	6,160 円	102 名
			985 名	282,070 円	1,135 名
配布枚数	5,000 枚				
利用者数	985 名 (前年度 1,135 名) 増減 ▲150 名				
金額	282,070 円 (前年度 323,330 円) 増減 ▲41,260 円				

< 夏季プール利用状況報告 >

	今年度利用	前年度利用	対前年度増減
利用者合計	3,965 名	4,612 名	▲647 名
支払合計	1,496,760 円	1,737,130 円	▲240,370 円

(3) 信用保証料給付事業

子育て支援事業として富山県と労働金庫での協調融資による「出産・子育て資金」の保証料助成と富山県勤労者生活安定資金融資制度「離職者生活安定資金」融資の保証料助成事業を行いました。利用はありませんでした。

<信用保証料給付事業利用状況報告>

	今年度		前年度		対前年度増減	
	利用者	助成額	利用者	助成額	利用者	助成額
出産・子育て資金融資保証料	—	—	2名	15,840円	▲2名	▲15,840円
離職者生活安定資金融資保証料	—	—	—	—	—	—
合計	0名	0円	2名	15,840円	▲2名	▲15,840円

(4) スキー場リフト券の補助事業

地域社会の健全な発展と活性化に向けた事業や健康づくり・子育て支援事業として、夏季グリーンシーズン券はゴンドラ運行しないことから発行できませんでした。スキーシーズン券は1人年1回@800円の助成を行いました。

<スキーシーズン券利用状況報告>

- ・ 利用期間 2017年12月17日～2018年2月28日まで
- ・ 契約施設 立山山麓スキー場（極楽坂・らいちょうバレー）
あわすのスキー場
IOX-AROSAスキー場
- ・ 発行枚数 6,000枚
- ・ 補助金額 一人年1回@800円の補助

<スキーシーズン券利用者内訳>

	今年度	前年度	増減
極楽坂・らいちょうバレースキー場	752名	613名	139名
あわすのスキー場	512名	653名	▲141名
IOX-AROSAスキー場	629名	548名	81名
合計	1,893名	1,814名	79名
助成額合計	1,514,400円	1,451,200円	63,200円

<スキー場リフト券利用状況報告>

	今年度利用	前年度利用	対前年度増減
利用者合計	1,893名	1,873名	20名
助成金額	1,514,400円	1,480,700円	33,700円

*前年度のグリーンシーズン券（59枚、29,500円助成）含む

(5) 文化施設利用補助事業

文化及び芸術の振興事業として9施設と契約しました。

<文化施設利用状況内訳>

2017年度 (9施設契約)	今年度	前年度	増減	利用金額	常設展示補助	
					大人	大人以外
富山県美術館	243名	111名	132名	57,780円	240円	大学生150円
富山県水墨美術館	159名	105名	54名	25,320円	160円	大学生100円
高志の国文学館	52名	55名	▲3名	8,320円	160円	大学生100円
富山市郷土博物館	26名	14名	12名	4,160円	160円	高校生以下無料
佐藤記念美術館	8名	11名	▲3名	1,280円	160円	高校生以下無料
富山市民俗民芸村	40名	17名	23名	16,400円	410円	高校生以下無料
富山市科学博物館	187名	240名	▲53名	75,740円	410円	高校生以下無料
富山市天文台	12名	12名	0名	1,800円	150円	高校生以下無料
高岡万葉歴史館	26名	3名	23名	4,420円	170円	中学生以下無料
合計	753名	568名	185名	195,220円		

<文化施設利用状況報告>

	今年度利用	前年度利用	対前年度増減
利用者合計	753名	568名	185名
助成金額	195,220円	150,500円	44,720円

貸借対照表

平成30年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	2,924,522	2,203,449	721,073
普通預金	2,924,522	2,203,449	721,073
未収収益	187,855	4,898	182,957
流動資産合計	3,112,377	2,208,347	904,030
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	100,061,000	200,091,500	-100,030,500
国債		100,000,000	-100,000,000
地方債	100,061,000	100,091,500	-30,500
定期預金	146,565,500	46,565,500	100,000,000
普通預金	531,000	500,500	30,500
基本財産合計	247,157,500	247,157,500	
(2) 特定資産			
運用目的積立資産	53,186,000	53,186,000	
特定資産合計	53,186,000	53,186,000	
(3) その他固定資産			
固定資産合計	300,343,500	300,343,500	
資産の部合計	303,455,877	302,551,847	904,030
II 負債の部			
未払金	171,370		171,370
負債の部合計	171,370		171,370
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
2 一般正味財産	303,284,507	302,551,847	732,660
(うち基本財産への充当額)	(247,157,500)	(247,157,500)	()
(うち特定資産への充当額)	(53,186,000)	(53,186,000)	()
正味財産の部合計	303,284,507	302,551,847	732,660
負債及び正味財産合計	303,455,877	302,551,847	904,030

正味財産増減計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,461,770	3,139,024	-677,254
基本財産受取利息	2,461,770	3,139,024	-677,254
特定資産運用益	2,127,440	2,127,440	
特定資産受取配当金	2,127,440	2,127,440	
受取助成金	4,626,500	4,626,500	
受取富山県補助金	1,615,000	1,615,000	
受取市町村補助金	589,000	589,000	
受取労働団体補助金	2,422,500	2,422,500	
雑収益	61	79	-18
受取利息	61	79	-18
経常収益計	9,215,771	9,893,043	-677,272
(2) 経常費用			
事業費	7,541,082	9,286,143	-1,745,061
業務委託料	1,686,000	1,686,000	
印刷製本費	181,764	248,076	-66,312
通信運搬費	50,750	49,873	877
支払手数料	25,488	35,424	-9,936
広告宣伝費	21,000	21,000	
支払助成金	5,576,080	7,245,770	-1,669,690
管理費	942,029	901,008	41,021
業務委託料	714,000	714,000	
会議費	9,288	4,932	4,356
印刷製本費	24,840	25,920	-1,080
通信運搬費	164	844	-680
支払手数料	2,160	1,836	324
顧問料	86,400	86,400	
雑費	105,177	67,076	38,101
経常費用計	8,483,111	10,187,151	-1,704,040
評価損益等調整前当期経常増減額	732,660	-294,108	1,026,768
当期経常増減額	732,660	-294,108	1,026,768
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	732,660	-294,108	1,026,768
一般正味財産期首残高	302,551,847	302,845,955	-294,108
一般正味財産期末残高	303,284,507	302,551,847	732,660
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	303,284,507	302,551,847	732,660

正味財産増減計算書内訳書
平成29年(2017年)4月1日から平成30年(2018年)3月31日まで

[単位:円]

勘定科目	公益目的事業会計							法人会計	内部取引 消去	合計
	保養センター 利用補助	プール利用補 助	スキー場リフ ト補助	信用保証料 給付	美術館鑑賞 券補助	共 通	小 計			
I一般正味財産増減の部										
1.経常増減の部										
(1)経常収益										
基本財産運用益						2,461,770	2,461,770			2,461,770
基本財産受取利息						2,461,770	2,461,770			2,461,770
特定資産運用益						2,127,440	2,127,440			2,127,440
特定資産受取配当金						2,127,440	2,127,440			2,127,440
受取助成金						3,684,471	3,684,471	942,029		4,626,500
受取富山県補助金						1,615,000	1,615,000			1,615,000
受取市町村補助金						589,000	589,000			589,000
受取労働団体補助金						1,480,471	1,480,471	942,029		2,422,500
雑収益						61	61			61
受取利息						61	61			61
経常収益計						8,273,742	8,273,742	942,029		9,215,771
(2)経常費用										
事業費	2,426,724	1,573,440	1,552,092	0	230,752	1,758,074	7,541,082			7,541,082
業務委託料						1,686,000	1,686,000			1,686,000
印刷製本費	39,312	75,060	34,992			32,400	181,764			181,764
通信運搬費						50,750	50,750			50,750
支払手数料	17,712	1,620	2,700		3,132	324	25,488			25,488
広告宣伝費						21,000	21,000			21,000
支払助成金	2,369,700	1,496,760	1,514,400		195,220		5,576,080			5,576,080
管理費								942,029		942,029
業務委託料								714,000		714,000
会議費								9,288		9,288
印刷製本費								24,840		24,840
通信運搬費								164		164
支払手数料								2,160		2,160
顧問料								86,400		86,400
雑費								105,177		105,177
経常費用計	2,426,724	1,573,440	1,552,092	0	230,752	1,758,074	7,541,082	942,029		8,483,111
評価損益等調整前当期経常増減額	-2,426,724	-1,573,440	-1,552,092	0	-230,752	6,515,668	732,660	0		732,660
当期経常増減額	-2,426,724	-1,573,440	-1,552,092	0	-230,752	6,515,668	732,660	0		732,660
2.経常外増減の部										
(1)経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
(2)経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	-2,426,724	-1,573,440	-1,552,092	0	-230,752	6,515,668	732,660	0		732,660
一般正味財産期首残高										302,551,847
一般正味財産期末残高										303,284,507
II 指定正味財産増減の部										
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高										
指定正味財産期末残高										
III 正味財産期末残高										303,284,507

(注) 貸借対照表を公益目的事業会計及び法人会計ごとに区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高、指定正味財産期首残高、指定正味財産期末残高及び正味財産期末残高は合計欄のみ記載している。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

[単位：円]

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	200,091,500		100,030,500	100,061,000
定期預金	46,565,500	100,000,000		146,565,500
普通預金	500,500	30,500		531,000
小 計	247,157,500	100,030,500	100,030,500	247,157,500
特定資産				
運用目的積立資産	53,186,000			53,186,000
小 計	53,186,000			53,186,000
合 計	300,343,500	100,030,500	100,030,500	300,343,500

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

[単位：円]

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	100,061,000	—	(100,061,000)	—
定期預金	146,565,500	—	(146,565,500)	—
普通預金	531,000	—	(531,000)	—
小 計	247,157,500	—	(247,157,500)	—
特定資産				
運用目的積立資産	53,186,000	—	(53,186,000)	—
小 計	53,186,000	—	(53,186,000)	—
合 計	300,343,500	—	(300,343,500)	—

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

[単位：円]

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
東京都公債第 681 回	100,061,000	102,730,000	2,669,000
合 計	100,061,000	102,730,000	2,669,000

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

[単位：円]

補助金等の名称・交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金					
富山県補助金	—	1,615,000	1,615,000	—	一般正味財産
市町村会館管理組合補助金	—	589,000	589,000	—	一般正味財産
労働団体補助金	—	2,422,500	2,422,500	—	一般正味財産
合 計	—	4,626,500	4,626,500	—	

附属明細書

基本財産及び特定資産については、財務諸表に対する注記の記載のとおりである。

財 産 目 録

平成30年 3月31日 現在


(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金			2,924,522
	普通預金	北陸労働金庫富山支店	運転資金として	2,924,522
	未収収益	北陸労働金庫富山支店	定期預金利息計上	187,855
流動資産合計				3,112,377
(固定資産)	基本財産	投資有価証券		100,061,000
		地方債	東京都債公債第681回	公益目的保有財源であり、運用益を公益目的事業共用の財源として使用している
	定期預金	北陸労働金庫富山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財源として使用している	146,565,500
	普通預金	北陸労働金庫富山支店	有価証券償還額受入口座	531,000
	特定資産	運用目的積立資産	北陸労働金庫富山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財源として使用している
その他固定資産				
固定資産合計				300,343,500
資産合計				303,455,877
	未払金	春日温泉観光開発(株)他15施設	3月利用請求分	171,370
負債合計				171,370
正味財産				303,284,507

監査報告書

2018年5月16日

公益財団法人富山県労働福祉基金
理事長 辻 政光 様

監事 酒井 武史 

監事 若原 悦夫 

私たち監事は、当法人の2017年4月1日から2018年3月31日までの2017年度に係る事業報告及びその附属明細書の監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条第1項（同法第197条において準用する第99条の第1項）の規定に基づき監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、当法人の財産及び損益の状況等すべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上